

⑧【人権全般】

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-01	「世界中のすべての人々のために」 ～世界人権宣言のできるまで～	30分	H10	この作品は世界人権宣言が採択されて50年を記念して国際連合が作成したものです。「人権」という考え方がどのようにして生まれたのか、また、真に普遍的な文書を作成するために国際社会がどのようにして言葉、文化、そして冷戦の障壁を乗り越えて来たかを教えてください。当時のインタビューや貴重な映像が収録されており、世界人権宣言を知る上で有効な資料です。
般-02	「ヒューマンライツ・シンフォニー」 ～辰巳琢郎がご案内する世界人権宣言 と我が国の人権擁護機関～	40分	H10	世界中で基本的人権の基準となっている「世界人権宣言」の重要性、我が国における人権を保障するために様々な活動を行っている法務省の人権擁護機関の役割を、人類の自由と博愛、平等をうたったベートーベンの交響曲第9番の調べに乗って、ビデオナビゲーターの辰巳琢郎と共に考えていく。
般-03	「人権に向き合うための6つの素材」 ～街に、暮らしに、あなたのとなりに～	27分	H15	どこにでもありそうな家族の会話をミニドラマで再現し、私たちの身の回りに起こる人権問題を提示します。問題の背景や立場の異なる人々の思いをドキュメンタリーやインタビューで伝え、人権とは何かを考えます。 (同和問題) (DV) (高齢者) (障がい者) (報道被害) (HIV感染者等)
般-04	みんな地球市民 「人権の歴史と現代 ①」 自由	31分	H7	「人権とは何か」についての基本的な学習として、フランス人権宣言から第二次世界大戦に至るまで、世界と日本の人権の歴史をコンパクトにまとめています。
般-05	「もう一人の私」 ～個人情報保護～	27分	H14	貿易会社社員が個人情報に関して出会う様々な出来事を描くドラマ編と、資料を使った解説編の2部構成となっている。自他の個人情報の保護が、同和問題を始めとする様々な人権問題の解決に欠かせないことを訴えた作品。
般-06	「私」のない私 ～同調と傍観～	30分	H15	人権侵害に気づいているのに行動できない私。行動化を妨げている同調と傍観について、ドラマ編(17分)と解説編(13分)の二部構成で、様々な人権問題を自分の問題としてとらえることの重要性を考えさせる作品。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-07	人権入門「日常から考える10のヒント」 【チェックシート有】	23分	H17	ある男性の一日を追いながら、そこで起きる出来事を、肩書き、男女の役割、セクハラ、外国人のイメージなど「人権を考える10のチェックポイント」を通して考えていく。 日常で起こりうる、誰にでも思い当たるような事柄を、人権の視点で捉え直し、自分の言葉で人権を語ることを目指した作品。 【チェックポイント10】 ①相手の立場で考える ②「社会の常識」を疑う ③「家族サービス」って何？ ④人間 外見だけでは ⑤それはセクハラです ⑥男のくせに 女だてらに ⑦外国人のイメージ ⑧肩書きって何？ ⑨「長男」の役割 ⑩アサーティブな対応
般-08	【アニメ】「えっ！これも人権？」 ～4コマ劇場より～	30分	H19	「人権」＝「〇〇」。あなたなら人権という言葉はどう置き換えますか？この作品は日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気づく4コママンガと実写でわかりやすく構成されています。
般-09	【アニメ】「負けへんで！」 ～6年3組の阪神大震災～	23分	H8	6,300人ももの尊い命を奪っていった、あの阪神大震災。西宮市立樋ノ口小学校6年3組、かけがえのないクラスメートを失った。学校通信「ばちこん」に残された亡くなったクラスメートの最後の作文。書くことで少しずつ癒され、回復してゆく生徒たち。
般-10	小学生の人権学習シリーズ 「人権」ってなんだろう	14分	H16	このビデオは、子どもたちがクラスで人権や権利について学習し、気づいていく様子をドラマ化したものです。まず、人権や権利という言葉について子どもたちの共通理解をしていく。次に自分史を作り、クラスで交流することによって、人権を大切にすることは、自分や他人の体や心を大切にすることに気付く。そして、いじめ・差別について子どもたちが身近に体験したこととつなげていながら考えていく。
般-11	「アミティ・魂と出会う旅」	40分	H12	ナヤさんとベティさんの溢れる想いは、どう生き、どう行動すべきかヒントと勇気を与えてくれるだろう
般-12	「贈られた湯飲み茶碗」	48分	H7	陶芸家を志す青年が震災で被災したお年寄りに贈ったひとつの湯飲み茶碗。そこからドラマが生まれ、青年が持つ差別意識に気づき、自ら改め、真の人間関係を築いていく過程を、美しい丹波の風景とともに描いています。
般-14	【アニメ】「100ばんめのサル」	17分	S61	もし、日本が戦争にまきこまれたら？そして、核兵器が使われたら？戦争はいらない！世界中の人が手をつなごう！それを100番目のサルが教えてくれるのです。戦争は絶対にしてはいけません。子どもたちに平和の尊さを訴えていくものです。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-15	【アニメ】「Pipi ぴぴ とべないホテル」	90分	H8	「私が訴えたかったのは、とべないホテルの悲しみと、その悲しみを分け合おうとする仲間たちの優しさなのです。」原作・小沢昭巳の言葉です。物語は、羽がちぢれて他のホテルのようにとべないピピを中心に進んでいきます。
般-16	【アニメ】「きつねのかんちがい」	28分	H1	一人の若者の善意の行為を、きつねが勘違いし田んぼを荒らすが、若者が誤解を解いたことで、田んぼをもとに戻す。奈良地方に伝わる民話をもとに、自分の意見をきちんと主張し行動することの大切さを示唆する作品。
般-17	【アニメ】「クレヨン之星」	15分	H3	「えらい」という価値観を持たず仲良く暮らしていたクレヨンたちが住んでいる星に金の星の王子がやって来て「混じりっけのないものがえらい」と言ったため争いが起こってしまう。絵本のように視聴できる作品。
般-18	心のケアと人権 ー職場編(ドラマ)ー	22分	H23	中堅サラリーマンの佐伯は、配置転換後にストレスと仕事の過重により欠勤がちとなる。上司の鈴木は、叱責したり励ましたりして業務を進行させようとするが、ある日、職場でトラブルを起こした佐伯は、病院に行き、うつと診断された。周囲は「さぼり」とか「仕事ができない言い訳」などと陰口をたたくが、今後の対処に悩む鈴木は、何でも話し合え、お互いに支え合う職場環境を作ることの大切さに気づき、課内のミーティングで宣言する。
般-19	【アニメ】「しっばい いっぱい もいっかい」	17分	H13	森の音楽会で大失敗した子どもたちが、森の番人のバクさんから、「もいっかいのタネ」をもらい、失敗が怖くなくなる。失敗してもやり直す勇気や仲間の協力、励ましの大切さを育む作品。
般-20	【アニメ】「どんぐり森へ」 ～ひとりにひとつのたからもの～	15分	H11	保育園に通う虫好きのたっくんが、どんぐり森で体験する不思議な出来事を通して、どんな生き方でも命があり、それはたった一つしかなく、失うと二度とは戻ってこないものであることを学んでいく作品。
般-21	【アニメ】「にじいろのふしぎな いし」	15分	H18	やさしさと勇気をくれる「にじいろのふしぎないし」を求め、魔女の待つ洞窟へ子どもたちの冒険が始まった。はたして「にじいろのふしぎないし」を手に入れることはできるのか？この作品は、動物の世界を舞台に、子どもたちが生活の中で言葉や行為が相手を傷つけることや、一人よりも友達と一緒に遊ぶことの楽しさなどに気づき、「相手の立場を考え、思いやる気持ち」を育むことをねらいとしている。
般-22	【アニメ】「みーつけた！」	18分	H14	小学校4年生に転校生が入ってくる。その子はみんなが嫌がるウサギの飼育委員に選ばれた。うさぎの飼育を通して、お互いを認め合うことの素晴らしさ、コミュニケーションの大切さなど学ぶとともに、命の尊さについても学習できます。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-23	【アニメ】「みんないちばん！」	13分	H18	友だちのいいところを認め、自分のいいところを見つけることのすばらしさを伝えます。それが、自分も相手も大切にするという人権感覚を見つけることにつながるのです。
般-24	【アニメ】「みんなで跳んだ」	28分	H14	本作品は、多くのテレビで紹介され、日本中の人々を感動の渦に巻き込んだ、実話がアニメ化された。大縄跳びで軽い障がいを持つ級友をめぐって、勝つことを選ぶのか、クラスの和か？悩みぬいて一つの選択をする。
般-26	【アニメ】「名前…それは燃えるいのち」	18分	H18	新学期、4年3組の子どもたちは、担任の羹 明子先生から出された自分の名前について調べる宿題を通して家族の自分に対する思いを知る。そして、担任の羹先生の自分の名前への深い思いを知る。
般-27	【アニメ】「おじゃる丸 ～ちっちゃいもの大きなちから～	11分	H12	おじゃる丸とその仲間をとおして、お互いに助け合って生きていくことの大切さを学ぶ。
般-28	【アニメ】「生きている」	15分	H8	決してリセットすることのできない、だからこそ尊い命。主人公の目を通して、「生きている」ことへの感動と、家族の愛、将来への希望、友情の大切さを見つめていくドラマです。
般-29	【アニメ】「ひびけ！ 和だいこ」	22分	H16	公民館を舞台に、和太鼓の練習をする子ども達と、地域住民とのぶつかりあいから、大人と子ども達の心の交流が生まれてくる。「他人の権利を大切にすることが自分の権利を守ることであること」に気付くことを狙っています。
般-30	【映画】「おくりびと」	131分	H21	人は誰でもいつか、おくりびと、おくられびと。すべての人に普遍的なテーマを通して、夫婦の愛、わが子への無償の愛、父や母、家族への思い、友情、仕事への自信と誇りなどを描き出す。
般-31	人権ってなあに ①（入門篇） 「あなたへのメッセージ」	41分	H11	「人権」って、言葉にするとなんだか堅苦しい。でも、あなたの周りで、「これって変だな？」と疑問に思うことって、きっとあるはず。そのきっかけは学校、友達、恋人、職場etc、案外、身近な所に…。そんな小さなきっかけを大人になっても忘れずに、でもそれに縛られることなく、軽やかに生きている各界で活躍されている5人の方からあなたへのメッセージ集。 (落合恵子さん、吉田ルイ子さん、永六輔さん、江橋崇さん、おすぎさん)
般-32	人権ってなあに ⑦（メッセージ編パート2） 「あなたへのメッセージPart2」	44分	H14	(同上) (東ちづるさん・川田龍平さん・星野昌子さん・中坊公平さん・白井貴子さん)

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-33 ①②	「Jun & Keiの企業と人権」 シリーズ第1弾	30分	H18	漫才師Jun&Keiを案内役として、企業活動や日常生活の一場面から、下記五つの人権課題を取り上げ、その解決を目指した作品。個人情報保護法やセクシャルハラスメント、身元調査など人権問題を考えていくキーワードを学者、文化人等が解説している。 ◇個人情報編（3分33秒） ◇男性・女性編（3分48秒） ◇障がい者編（4分48秒） ◇外国人編（4分54秒） ◇部落差別編（6分40秒）
般-40	「てくてく大冒険 永瀬忠志 アフリカに行く」	35分	H20	自分との闘いに挑戦する一人の男 リヤカーマン (サハラ砂漠1万1000キロをリヤカーを引いて歩いた秘蔵映像の記録)
般-41	「ちょっと待って、ケータイ 2」 ～ルールとマナーをまもろう～ 【解説書有】	64分	H20	①子供向け ～ルールとマナーを守ろう～ (32分) ②保護者向け ～子どもをケータイから守るために～ (32分)
般-42	「ケータイ・パソコン」 ～その使い方で大丈夫？～ 【解説書有】	22分	H20	ケータイやパソコンを使う際のルールとマナーを、トラブルに遭わないための方法や対策をドラマ仕立てでわかりやすく描いています。
般-43	「ワークショップは技より心」	26分	—	ワークショッププログラム実践ビデオ
般-65	「人権感覚のアンテナって？」 ～人権侵害・差別がみえてくる～ 【学習の手引 有】	39分	H18	ドラマでは、人権啓発担当者として配属された主人公が、様々な人権問題に関わる中で、「無関心」が人権侵害・差別を生みだし、助長することに気付く。解説部では、ドラマをもとに話し合い、この、「無関心」社会の中で、人と人々が豊かに繋がっていくには、「人権のアンテナ」を張り巡らせて人権問題解決の糸口を見出していくことが大切であることを考える。
般-72	メッセージ 「私たちと人権」 第1巻	60分	H23	私たちの社会は、さまざまな偏見や差別が絡み合い、人権が脅かされています。当事者たちの声に耳を傾け、差別のない、お互いが尊重される社会の実現に向けて「私たちと人権」について一緒に考えましょう。 ◇香山リカ（精神科医） ◇長倉洋海（写真家） ◇辛淑玉（人材育成コンサルタント） ◇石川一雄（狭山事件再審請求人）
般-73	メッセージ 「私たちと人権」 第2巻	60分	H23	私たちの社会は、さまざまな偏見や差別が絡み合い、人権が脅かされています。当事者たちの声に耳を傾け、差別のない、お互いが尊重される社会の実現に向けて「私たちと人権」について一緒に考えましょう。 ◇雨宮処凛（作家） ◇藤木勇人（うちな～嘶家） ◇サヘルローズ（タレント） ◇神 美知宏（全国ハンセン病療養所 入所者協議会事務局長）

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-74	どうしてそんなこと聞くの ～公正な採用選考のために～	27分	H22	最近では採用選考を行う際、受験者にエントリーシートを課す企業が増えています。公正な基準に則ったエントリーシートを活用することは、採用選考の新たな可能性につながる反面、それにまつわる問題事例も発生しています。予断や偏見を取り払い、適正と能力のみを判断基準とする公正な採用選考をすることが大切です。この作品では、エントリーシートの在り方を考えるきっかけに、採用選考担当者にとって必要十分な、公正採用選考のための情報を紹介していきます。
般-83	企業に求められる人権意識とは？	24分	H18	企業が社会の中で果たすべき責任はますます大きくなっています。企業には、単に利潤だけを追求するのではなく、より良い社会を築くために努力することが求められています。安全で安心な社会を作るためには、企業の社会的な取り組みは不可欠です。特に、優れた人権意識を持つことは企業が成長するためには必須の条件です。この作品は、企業に求められる人権意識のあり方を、若い社員の目でドラマとしてわかりやすく描き、問題提起しています。 ①「企業の社会的責任・CSR」 ②「採用選考の基本」 ③「環境問題への取り組み」 ④「ユニバーサルデザインへの取り組み」 ⑤「派遣社員って…」 ⑥「障がい者の社会参加」 ⑦「明日をめざして」
般-84	日常の人権【Ⅰ】 ～気づきから行動へ～ (女性の人権・子どもの人権・高齢者の人権)	23分	H21	この作品は、日常生活の中に潜む様々な人権問題を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。それぞれの人権課題について「ドラマ編」と「ドキュメンタリー編」とがあり、人権についてさまざまな角度から考えることができる作品です。 ①【女性の人権】 ②【子どもの人権】 ③【高齢者の人権】
般-85	日常の人権【Ⅱ】 ～気づきから行動へ (外国人の人権・障がい者の人権・部落差別 インターネットでの人権侵害)	23分	H21	この作品は、日常生活の中に潜む様々な人権問題を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。それぞれの人権課題について「ドラマ編」と「ドキュメンタリー編」とがあり、人権についてさまざまな角度から考えることができる作品です。 ①【外国人の人権】 ②【障がい者の人権】 ③【部落差別】 ④【インターネットでの人権侵害】

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-82	心のケアと人権 一家庭編（ドラマ）-	18分	H23	石崎は課長に昇進したが、仕事の責任が重くなり、負担も増えてきた。仕事がうまくいかず休みがちとなり、その後うつ病と診断される。妻の友里子は深く悩み、医師に相談する。医師は「うつ病は適切な処置をすれば治癒することができる病気であり、ご主人を守るためには、家族の理解と支えが大切」ということを伝える。友里子は、偏見と闘い、病気を受け入れ夫を支えていくことを決意する。
般-86	【アニメ】ごめんね、ミーちゃん	12分	H17	「いのちの大切さ」そして「相手を思いやる気持ち」。そんな当たり前のことが今、子どもたちの心から失われつつあります。このアニメーションは、幼児・小学校低学年向けとして作られており、主人公の大樹とペットのミーちゃんとのふれあいを通して、どんな生きものにも尊いいのちがあること、それを大切にしなければならぬのだということを、やさしく、そして力強く訴えます。
般-87	【アニメ】ねずみくんのきもち	12分	H10	いつもねこ君にいじめられているねずみ君は、「意地悪されるのは、自分が小さくて気が弱く、いつも失敗ばかりしているからかな・・・」と悩んでいます。そんなねずみ君を見たふくろうさんは、一緒に、一番大切なものは何かに気づいていきます。それは、 <ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを大切に思う心、思いやりが大切なこと ・みんな助け合って生きているということ ・みんなが違うからいいんだということ ・みんな本当は、すばらしいところを持っているということ 「一番大切なもの」に気づいたねずみ君は、勇気を出してねこくんを誘います。
般-88	【アニメ】みんな友だち	15分	H5	自分のことをペンギンと知らないブウはカモメたちが自由に空を飛んでいるのを見てうらやましく思い、空を飛ぼうと練習します。それを見てカモメたちはからかいます。カラスのクロもそれを応援するが、あきらめてしまいます。ブウは同じ鳥なのに自分だけ飛べないのは不公平だと悩み始めます。それを見た老海亀が「ブウは、ペンギンであり空は飛べないこと、カモメ、カラス、ペンギン・・・それぞれにできることやできないことがあり、それを比べてはいけないことだと諭します。それでもあきらめきれないブウは、高いがけから飛び練習をし失敗を重ねながら、海の中を飛びまわること、泳ぎまわること気づくのです。ある嵐の日、食べ物を探しに行ったカモメのミミがなかなか戻ってきませんでした。ブウは海の中に飛び込み、やっとの思いでミミを助けます。また、嵐が続いて食べ物が採れず困っていたみんなのために、何度も海に飛び込み食べ物を探してくるブウに、いじめていたほかの鳥たちは「なぜ？」と問うと、ブウは「同じ鳥の仲間だからさ」と言うのでした。

記号	タイトル	時間	製作年	概要	要
般-89	人権のヒント 地域編 「思い込み」から思いやりへ 【学習の手引き 有】	25分	H12	街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、様々な思いを抱いた人々が集まってくる。その交流の中から、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを認め、思いやる心の大切さを理解していく内容。 ■結婚したら女は過程に入るのが常識？ ■障がいのある人は何が何でも介護されるべき存在でしょうか？ ■自分を通すために、強く主張して相手を傷つけたり、いい出せなくて自分が傷ついてしまったりしたことはありませんか？ ■同和問題や外国人差別など、根拠のない思い込みと決め付けはありませんか？ このようなことが、日常生活の中の何気ない会話の中に、常識として認識している中に潜んでいます。このような人権のヒントと、自分の日常を重ねてみませんか？	
般-90	あなたの偏見 わたしの差別 ～人権に気づく旅～ 【学習の手引き 有】	30分	H14	『差別』や『偏見』、『人権問題』という言葉は知っていても、それを自らの問題意識として深めていくためには、知識として学ぶことだけでなく、実際に様々な人権問題の現場に赴き、当事者と対面し、心の感覚、体の感覚として感じる事が重要です。本作は、人権問題に興味を持つ若者たちに集まってもらい、彼らが体験し、率直に感じたことを映像にまとめたものです。	
般-93	人権のヒント（職場編） -気づきのためのエピソード集-	22分	H22	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日ごろは気づかない「人権のヒント」を探り、職場の中で私たちが考えるべき人権問題について下記のテーマについて提起しています。【男女の役割】 【セクシャルハラスメント】 【パワーハラスメント】 【アサーティブ】 【障がい者の雇用】 【同和問題（出自での差別）】 【ダイバーシティー】	
般-94	今、地域社会と職場の人権は！	36分	H24	本作品は、「増え続ける高齢者の問題」「子育てする女性の問題」「パワ・セク・ハラスメントの問題」「同和問題」に視点をあて、だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を發揮し、生きがいを持って働ける職場づくりの大切さをとしかけています。そして、皆が『いきいきと安全で安心できる社会』の取り組みと、ともに支え合う「共生社会」の実現をめざす人権問題学習教材用ドラマです。 ※映像を止めて話し合うことが出来る4部構成ドラマとなっています。 ◆第1章 高齢社会の中の地域と職場の人権 ◆第2章 子育てと働く女性の人権 ◆第3章 ハラスメントを見逃さない職場と人権 ◆第4章 同和問題、差別のない明るい社会を！	

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般-97	家族の中の人権 カラフル	31分	H26	<p>「人権」の問題は、「人間」の問題」人権問題は、私たち一人一人が生きていく日々の中に存在します。気づかずにいると、知らず知らずのうちに他者の人権を侵害してしまうこともあります。人権に対する意識の基礎は、家庭の中で育まれていきます。このビデオでは、両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げ、下記のテーマを取り入れたドラマとなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●他人の噂●子どもの就職●子どもの結婚●LGBT ●多様性を認めるカラフルな社会へ
般-98	すべての人々の幸せを願って 【活用の手引き付き】	35分	H27	<p>世界には、性別や人種、肌の色の異なる人々、大人や子ども、障害のある人など、ひとりひとり違いを持ったたくさんの人たちが暮らしています。すべての人々の人権が尊重され、相互に生存し得る、平和で豊かな社会を実現するためには、私たち一人ひとりが人権に対する理解を深め、相手の違いを認めつつ、同じ一人の人間として相互に尊重し合うことが必要です。このビデオは、世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのようにかかわっているかを国際的な視点から考えるために4つの人権課題（女性の人権、子どもの人権、障がいのある人の人権、外国人の人権）とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、ドラマなどで紹介しています。</p>
般-101 ①②	わたしたちが伝えたい、大切なこと —アニメで見る全国中学生人権作文 コンテスト入賞作品—	31分	H29	<p>このDVDは「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されました。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きのプロセスを描いています。3つのアニメーションを通して、「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。</p> <p>①『差別のない世界へ』・・・中学生である主人公が、自らの経験を通して差別される側の心の痛みを知り、父の言葉を思い起こして差別に立ち向かう勇気を得る経緯を描いています。</p> <p>②『手伝えることはありますか』・・・事故で右手を失った父に対して「何でもやってあげよう」と考えた主人公ですが、実際の父との暮らしの中でやがて大事な事に気付きます。</p> <p>③『共に生きるということ』・・・主人公が、人権学習の講師として来た視覚障害がある小林さんの言葉を聞くことで、自分が今まで持っていた障害のある人＝弱者という考え方が変わっていく過程を描きます。</p>
般-104 ①②	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会 【活用の手引き 有】 【活用の手引き付き】	40分	H29	<p>企業活動は、従業員、消費者、取引先、株主・投資家、地域社会など、様々な利害関係とかかわりあっており、企業活動を行う際には、これら全ての人々の人権に配慮することが求められています。しかし近年、長時間働による過労死、ハラスメント、様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。こうした「人権問題」への対応は、時として企業の価値に大きくかかわります。そのため、人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えています。このDVDは、企業向けに実施する研修会などで活用しやすいように、ドラマや取材、解説も交えて構成しています。</p>

記号	タイトル	時間	製作年	概要
般ー105	企業活動に人権的視点を 【活用の手引き 有】	103分	H30	このビデオは、平成25年度までに開催したセミナーにおいて、CSRと人権課題に積極的に取り組まれている企業に発表いただいた実践事例の中から、企業にとって関心の高いテーマに関する先駆的な事例を取上げ、経営者や従業員などにおける実際の取組の様子や地域の人々の声などを紹介しています。
般ー108	福岡市人権啓発ラジオ番組 こころのオルゴール《令和元年度》	25分	R1	福岡市の人権啓発ラジオ番組「こころのオルゴール」（5分間）のCDです。オルゴールの優しい音色にのせて、身近な人権問題をテーマに、語りかける番組です。
般ー109	人権を考える5分間のラジオ番組 明日への伝言版 《令和元年度》	7.5分	R1	「明日への伝言板」は北九州市が募集した人権作文はじめ、子どもたちの作文や詩の他、日常生活の様々な話題から、人権の大切さをみんなで一緒に考えていく番組です。様々な人権課題をテーマに毎回5分間、全30話をCDに収めたものです。 【シナリオ集 有】
般ー110	人権を考える5分間のラジオ番組 明日への伝言版 紙芝居 《令和元年度》	20分	R1	「令和元年度明日への伝言板」より「外国人の人権問題」「おじいちゃんのしょうろろ船」を抜粋し、紙芝居DVDにしたものです。それぞれ、字幕入りとの2部セットで作られています。
般ー111	人権を考える5分間のラジオ番組 明日への伝言版 《令和2年度》	7.5分	R2	「明日への伝言板」は北九州市が募集した人権作文はじめ、子どもたちの作文や詩の他、日常生活の様々な話題から、人権の大切さをみんなで一緒に考えていく番組です。様々な人権課題をテーマに毎回5分間、全20話をCDに収めたものです。 【シナリオ集 有】
般ー112	福岡市人権啓発ラジオ番組 こころのオルゴール《令和2年度》	25分	R2	福岡市の人権啓発ラジオ番組「こころのオルゴール」（5分間）のCDです。オルゴールの優しい音色にのせて、身近な人権問題をテーマに、語りかける番組です。
般ー113	人権を考える5分間のラジオ番組 明日への伝言版 紙芝居 《令和2年度》	20分	R2	「令和2年度明日への伝言板」より「笑顔のループ」「僕の違うところ」を抜粋し、紙芝居DVDにしたものです。それぞれ、字幕入りとの2部セットで作られています。